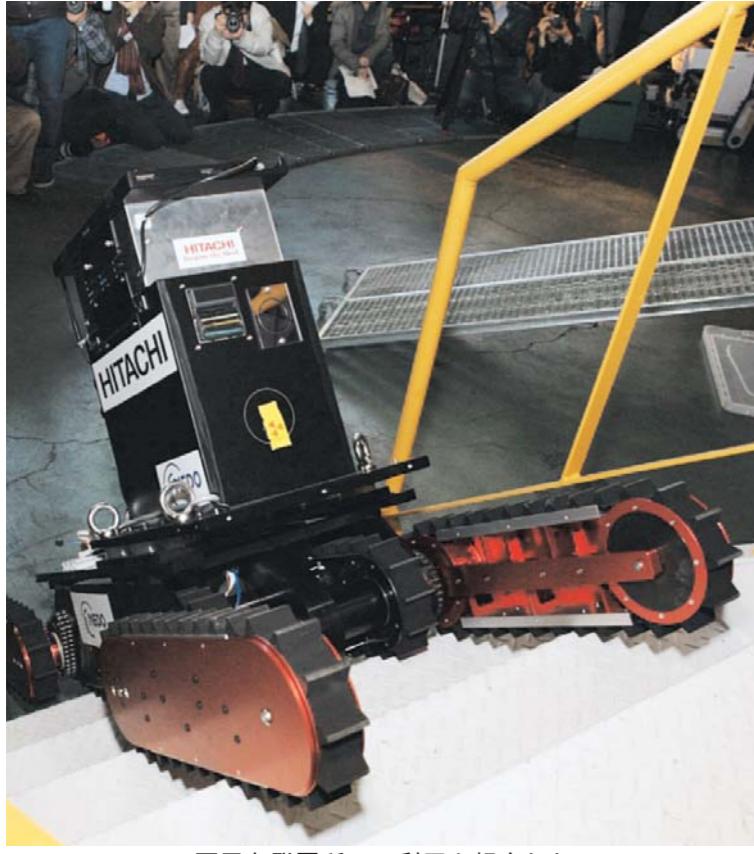




## INDEX

- |    |                |         |
|----|----------------|---------|
| 2  | 3              | 政府の成長戦略 |
| 4  | 5              | エネルギー政策 |
| 6  | スマートコミュニティ     |         |
| 7  | 自動車・自動車部品      |         |
| 8  | 原動機            |         |
| 9  | 工作機械・鍛造機械      |         |
| 10 | ロボット・計測器       |         |
| 11 | 建機             |         |
| 12 | 電機             |         |
| 13 | 電子部品           |         |
| 14 | 化学会社           |         |
| 15 | 医薬             |         |
| 16 | ゼネコン           |         |
| 17 | 空調・省エネ設備       |         |
| 18 | IT・クラウド・ビッグデータ |         |
| 19 | 通信             |         |
| 20 | 人材育成           |         |
| 21 | モノづくりの力        |         |
| 22 |                |         |
| 23 |                |         |



原子力発電所での利用を想定した  
重量計測器搭載型移動ロボット

日本再生に向け、モノづくりの重要性が改めて問われている。昨年末の政権交代後、輸出企業を苦しめてきた過度な円高は、正が進み、ようやく明るさを取り戻しつつある。日本経済、今後は実物経済が再生への歩調を緩め、成長を実現する上、安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」における本丸は成長戦略、金融・財政政策はビジネス環境を整備する手段のひつ。

## 世界の「インフラ」制す

日本再生に向け、モノづくりの重要性が改めて問われている。昨年末の政権交代後、輸出企業を苦しめてきた過度な円高は、正が進み、ようやく明るさを取り戻しつつある。日本経済、今後は実物経済が再生への歩調を緩め、成長を実現する上、安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」における本丸は成長戦略、金融・財政政策はビジネス環境を整備する手段のひつ。

MONO DZUKURI NIPPON



日本の技術力の高さを証明する新幹線(E6系)

# 今こそ“日本の底力、發揮

倉会長は、「知識集約型は単品で強さを発揮していくが今後はシステム時代を迎える」と展望する。米システム化でもうとも期待されるのがインフラ輸出。一部の試算では、2010年におけるアジアのインフラ投資額は約8兆ドルに達する。電力・鉄道・道路・スマート

## 政官民一体で挑む

2010年における日本のモノづくりの強さをより前面に打ち出す必要がある。日本経済の復権には、国内のビジネスでは、海外企業の後塵を拝する



年内に初飛行を目指す国産航空機MRJ(実物大模型)

## テクノロジーの頂点へ。

川崎重工グループは、輸送用機器やエネルギー・環境・社会インフラ整備など、さまざまな分野でつねに先進のテクノロジーを開発。地球の、環境の明日を、力強く担い続けています。

川崎重工グループは「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」という理念のもと、広範な領域における先端技術と、その総合力で、地球環境との調和を図りながら、持続可能な未来社会の実現に向けて、新たな価値を創造しています。陸・海・空はもとより、宇宙や深海にまで及ぶ製品・システムは、その成果といえます。川崎重工グループは、これからも自らのテクノロジーをより高いレベルへと磨きつづけ、人と地球へのやさしさを次々にカタチにしていきます。

イラストは右上から ①産業用ロボット ②油圧ポンプ ③ボーリング787ドリムライナー ④新型高速鉄道車両efSET ⑤ホイールロード 左上から ⑥モーターサイクル ⑦セメントプラント ⑧LNG船 ⑨発電用ガスタービン ⑩発電用ガスエンジン

川崎重工業株式会社 [www.khi.co.jp](http://www.khi.co.jp)

Kawasaki